



今年度の栽培管理 について

- 化学肥料の「14-14-14」を投入
（10aあたり100kg）
- 栽培後に堆肥を2～3 t / 10 a 投入

- メイン品種はスノーデント110（雪印種
苗）

- 播種後に除草剤「ブルーシアフロアブル」
をboomスプレーヤーで散布

- 害虫対策は特になし

収穫間際には背丈2.5メートルほどに成長



ミルクライン



○収穫は8月1日より開始



水田圃場では排水対策を

必ずすべての圃場に

1, 明渠をしっかりと掘る

2, プラソイラーを通す (心土を壊すことで水はけ良く)



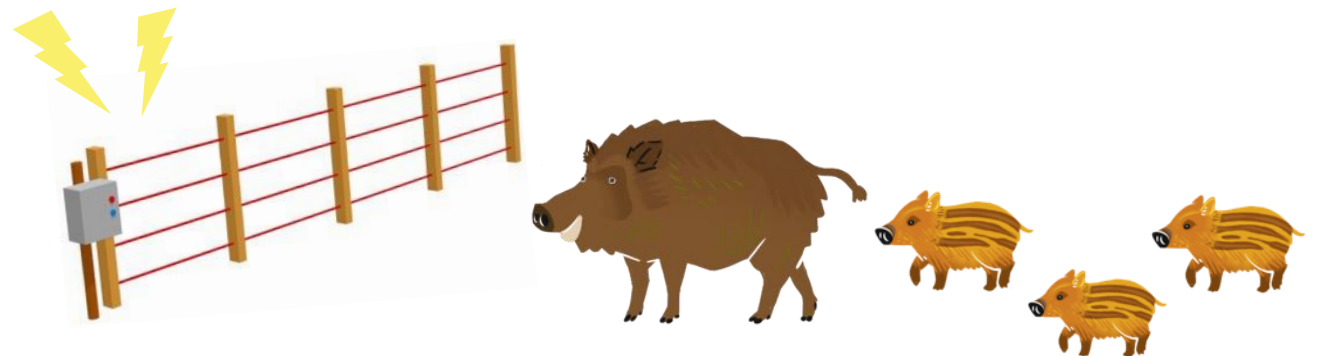
課題は台風対策、獣害対策

- ・倒伏しにくい品種、栽培時期・地域の選択
- ・実のなるころに来る、イノシシ対策が課題に！（*ワイヤーメッシュを掘り上げて入ってくることも。。。）

→電気柵で圃場を囲む



台風被害により
収穫の
できなかった圃場



今年度の商品への評価



・飼料販売会社さんの評価

「検査した成分評価の数値は良さそう」



・酪農家さんからの評価（11月下旬頃）

「先日から実際に食べさせ始めた。香りが良く、牛の食いつきが非常に良い。来年も生産をぜひお願いしたい」



後作のキャベツの発育も良好！

- ・夏にデントコーン栽培を行った圃場の、秋作キャベツの発育が例年よりとても良い
- ・収量向上が期待できる



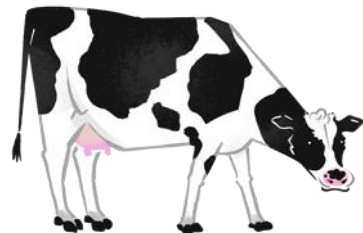
次年度に向けて

○デントコーンの栽培面積の拡大（令和5年度40ha）

○デントコーン以外の需要のある飼料作物の栽培（えん麦、チモシーなど）

→畜産農家や飼料会社と協議しながら、地域内の耕畜連携体制をさらに強化し、地域内の資源を循環させていく。

国産は
違うわね



やっぱり
vegetaさんのは
美味しいわね



ありがとうございました

| <https://www.vegeta-farm.com/>



vegetacabbage



@hiroshimacabbage